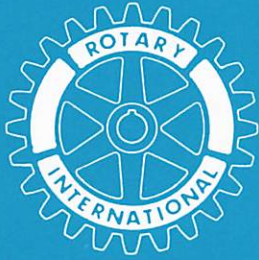


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 池森 由 幸
 幹事 足立 一 郎
 広報・会報委員長 樫尾 富 二

No. 20

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パベルシー

今日の例会

第1389回 平成23年12月6日(火)
 講演“道路の建設から利活用の時代”
 名古屋市緑政土木局路政部道路利活用
 課長 大井 健 司 様

先週の例会

第1388回 平成23年11月29日(火) 晴
 友 愛 の 日

◆我等の生業

◆ゲスト紹介 ソニー生命保険(株) 野々垣 昌孝 様

◆出席報告

会 員 42 (34) 名 出席 25 名
 出席率 73. 53 %
 前々回 11/15 (修正出席率) 94. 44 %

◆12月会員誕生日

宮尾絃司君 (12/10) 渡邊源市君 (12/20)
 樫尾富二君 (12/21)

足立幹事報告

1) 次回例会終了後、年次総会を開催致しますので全会
員お残り下さい

池森会長挨拶

今日は、川端さんのご紹介で、野々垣様がゲストで例
会にご参加下さっています。

野々垣様は当クラブにご入会を検討中でいらっしゃる
ので、皆様どうぞリクルートをお願いいたします。

さて、先週の理事役員会で、指名委員会の報告を受け
まして、次年度人事が次回総会にて決定致します。

また、関係各位に置かれましては、どうぞ来年度に向
けてのご準備をお願いいたします。

さて、今年最後の例会になります12月20日の友愛の
日に、鈴木親睦委員長と油田会場設営委員長のご尽力
で、餅つきを企画しております。厚生年金会館当時には
度々開催しておりました行事でしたが、この東急に移っ

てはじめての催しになります。当日、腕に覚えのある方
は杵をお持ちいただきたくお願いいたします。

インフルエンザの季節になりましたので、早めにワク
チン接種をなさいますようにご案内して、今日の挨拶と
させていただきます。

◆理事役員会議事録 (11/22)

- 1) タイ洪水被害義援金の件
特別基金積立金より10万円を支出 承認
(但し2週に亘り募金をする)
- 2) 例会場(名古屋東急ホテル)年末謝礼の件
昨年同様、例会場にて3万円を手渡す 承認
- 3) 社会奉仕委員会(年末警戒慰問・募金先)の件
年末警戒慰問金=今年度千種警察・消防へ各3万円
年末歳末募金寄付先=前年度同様中日新聞社 承認
- 4) 24RC合同社会奉仕委員会へ支援事業申請の件
東山動物園にある万葉の散歩道への歌碑の寄贈
他に支援申請案が有り、次回審議事項とする
- 5) 3月27日例会会場(東急使用出来ない)の件
地区協議会(4/15)開催でもあるので、ウエス
ティンキャッスルに会場を移動する 承認
- 6) 指名委員会決定報告
- 7) 秋季家族会報告
- 8) 最終例会(12/20)友愛の日にお餅つきをする

ガバナー月信12月号より

ガバナー補佐訪問を終えて

東名古屋分区ガバナー補佐 大口 弘和

8月1日の東RCから始まったガバナー補佐訪問は、台
風12号の影響があり守山RC訪問が変則なものとなっ
てしまいましたが、10月19日の名北RC訪問にて東名古屋
分区11クラブをとどこおりなく終えることができました。

訪問に際しては、石原稔久地区副幹事と谷口優・吉田
玄分区幹事に同伴していただき、石原副幹事が多忙な折
には猪子裕史地区スタッフと大森進地区会計長に同道
していただきました。

当日はRI会長や松前ガバナーの方針について説明す
るとともに、分区の重点項目として「退会防止」「卓話
の充実」「RCCへの取り組み」「RACへの支援」を掲げ
てお話しさせていただきました。継続的な社会貢献とし
てのRCC(ロータリー地域社会共同隊)については、ご

理解いただけたものと思っております。

補佐訪問を通して、会員増強や社会貢献など、松前ガバナーの基本理念や目的は全クラブに浸透しており、各クラブではそれぞれ特徴のある運営がなされていることを実感しました。また、会長・幹事懇談会において、分区内クラブの活動内容を知り合う必要性があるとの意見があり、各クラブの交流と活性を深める為にもクラブ計画書を相互交換することを分区分区幹事会に提案させていただきます。

最後になりましたが、会長・幹事の皆様はもとよりクラブの皆様にお世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。

ロータリーの友12月号より

■RI会長メッセージ

家族とともに

8月の下旬、妻のピノタと私はガーナにいました。ロータリー財団管理垂鼻会副垂員長のサミエル・オクゼット氏や熱心な地元のロータリアンたちに、首都アクラから60マイル(約100km)ほどのところにあるアプティアティという小さな村で行われた「水プロジェクト」のテープカットに誘われたからです。

家族が集まって地域社会を形成

私たちは午前11時ごろ現地に着きましたが、村人全員がその場にいるように思えました。私たちを歓迎するために朝早くから待っていてくれたのです。これまでこの村の女性たちは川の水をくむために・3マイル(約5km)余り歩かなければなりません。今では・村にできたポンプ付きの井戸から、安全で清潔な水を得ることができます。これは、ロータリーとUSAID(アメリカ国際開発局)が協同で実施した、簡単ではあるものの効果的なプロジェクトでした。

しかし、その日私たちに最も衝撃を与えたのは家族でした。男も女も子どもたちも、みんなが一緒になり踊ったり、歌ったりして私たちを歓迎してくれました。このことは・世界中どこでも、人々は豪族となり・その家族が集まって地域社会を形成しているのだということを私に教えてくれました。

家族から始まる

そして、この出来事は、家族がすべての事柄の始まりであるという理由で、今年度の強調事項の最初に家族をもって私を幸せにしてくれました。家族は生活の始まる所、一日が始まる所、そして私たちロータリーの奉仕活動を始めなければならないところからです。なぜならば、地域社会を、そしてロータリーを形成している単位は、家族であって、個人ではないからです。

ロータリーの奉仕に豪族を取り込むよう奨励することは私の重要な優先事項の一つです。私は・ロータリーは決してロータリアンと家族の間に垣根をつくるべきではないと、非常に強く感じています。ロータリーの奉仕は・家族が、より親しい関係になるようなものであるべきです。私自身のことを申し上げますと・もしロータリーのイベントに妻のピノタを連れていけないようなら、その答えは明白です。私は行きません!

ロータリーは「私たちのため」

ロータリーは「私のため」ではなく・「私たちのため」

のもです。私が、各地区が地区大会に家族を迎え・配偶者や子どもたちを奉仕プロジェクトに参加させ・豪族も共に出席することを念頭に置いた例会を企画することを奨励しているのは、このためです。今日、そして明日・豪族たちをロータリーに巻き込めば巻き込むほど・ロータリーはもっともつと繁栄するでしょう。

ロータリーとは何でしょう? それはいろいろあります。しかしながら、その中核となるものとして、ロータリーは次のような言葉で表せます。「あなたの隣人をあなた自身と同じように愛しなさい」。ロータリーは愛です。そしてその愛は「私たち」-そして私たちの身近な人々とともに始めるべきなのです。

ニコボックス

(11/29)

池森 由幸

いよいよ師走に入ります インフルエンザに気を付けて ワクチン投与はお早目に!

川端 圭

やっと孫が誕生しました!女の子です 嬉しいのでお知らせ致します

佐久間良治

ゴルフ場で素晴らしい紅葉を見て来ました 皆様もどこかで紅葉を見て心なごんで下さい

油田 弘佑

萩原喜代子

伊藤 健文

喜多 康夫

小杉 啓彰

大谷 恩

佐野 寛

笹野 義春

鈴木 理之

鈴木 聖三

竹内 克豊

竹内 眞三

舎人 経昭

和田 正敏

今年もいよいよあと1ヶ月となりました

小林 明

今年もいよいよあと1ヶ月となりました

結婚記念日祝い

宮尾 紘司

樫尾 富二

会員誕生日祝い

足立 一郎

林 正路

三好 親

結婚記念日祝い

合計 62,000 円

(11/22)

池森 由幸

土・日曜日の地区大会に参加された方ご苦勞様でした 佐久間良治

ニコボックス委員として何時もお世話になります ご協力有難うございます

油田 弘佑

足立 一郎

萩原喜代子

林 正路

伊藤 健文

川端 圭

小林 明

小杉 啓彰

松居 敬二

三好 親

西川 豊長

大谷 恩

尾関 武弘

佐野 寛

笹野 義春

鈴木 理之

鈴木 聖三

竹内 克豊

竹内 眞三

舎人 経昭

和田 正敏

地区大会お疲れ様でした

高橋 智尚

夫人誕生日祝い

合計 44,000 円

次回例会 平成23年12月13日(火)
年末会員家族懇親会

3階 ルネッサンス
午後6時